

平成24年
3月

千代田だより

第12号

社会福祉法人ケアネット 小規模多機能ホーム 倶楽部千代田會館 中野区本町 5-10-4 電話 03-3384-6203

ひざりひざりが歴史の生き証人です

大変な時代を生き抜いてきた皆さんから勇気をもらっています。



やっぱり寒い時には鍋物が一番ですね。
多いかな？と思いましたが、みなさんペロリ。

ご利用者様は長い人生を歩んで来られた、私たちの尊い先輩です。しかもその人生は決して平坦ではなく、私たちの人生とは比べ物にならない程の波乱に満ちたものです。皆さんが毎日語ってくださるお話は、何度お伺いしても飽きることがありません。まるで一本の小説のようでもあり、平和で物が溢れた時

代に育った私たちには想像さえ難しい話・・・。

「中野・杉並は昔は田圃や畑ばかりだったのよ。東京に引越すっていうからどんなに都会だろうと楽しみにしていたのに私が越してきたのは広大な麦畑の真ん中。息子がその中に紛れ込むと探すのが大変だったわ」

「富士見町の地下鉄の車庫がある辺りは一面の田圃だったの。それが突然地下鉄が通ることになって、地主さん、買収交渉の金額を提示されて驚いて目ェ廻しちゃったそうだよ。土地の価値なんて無い時代だったからね」

「青梅街道には都電が走っていたのよ。そのころの鍋横が一番賑やかだった。トラックの替わりに馬車が一杯走っていた。そのうち新中野まで地下鉄が通って、そのあと荻窪まで通じて都電が無くなった頃からだんだん鍋横も変わってきたね」

「空襲って言うのと三月十日の東京大空襲ばかり話題になるけど、この辺りも五月にひどくやられたんだよ。私はその頃女学生だったん

だけど、道を歩いていたら後ろから『あぶないっ！』っておじさんが叫ぶんで伏せたら、急に低空で飛行機が襲ってきたの。もう大丈夫と思って顔を上げたら、後ろでさっき声を掛けてくれたおじさんが倒れていたんだ」

戦争の話は悲しくて話したがらないご利用者様もいらっしやいます。嫁いで一週間でご主人を出征で送り、二度と会うことができなかったご利用者様もいらっしやいました。

軍需工場でコンマ八桁ミリレベルの精密さで飛行機の計器等を作られていたご利用者様は、戦後はその技術を生かして中野で町工場を開かれました。戦後日本が技術大国として奇跡的な復興を遂げたのはそういった人たちの血のにじむ努力のお陰なんだと思います。

いま私たちが豊かに暮らしているのはこういう世代の方々のお陰ですし、そのお話を伺っていると、これからどんな危機に直面しても何度でも立ち上がることができるんだと私たちにも勇気が湧き上がってきます。

腹話術ライフ

腹話術のボランテイアの方に毎月ご足労いただき、楽しませていただいています。

今月もかわいい男の子の人形をまるで本当に生きている子供のように操ってお話して下さいました。健康に関するお話、食生活に関するお話というのは、お説教のように話すとなかなか耳が痛く、素直に受け取れないものですが、こういった感じでコミカルに展開していただくとすんなりと頭に入ってくるものです。ご利用者様も皆さんリラックスされて聞き入っていらっしやいました。

次回も楽しみにしております。



唇を動かしていないように見せておしゃべりするのは簡単そうで実は相当難しいものです。

鬼は〜外〜



二月三日、節分のイベントを行いました。スタッフが鬼に化けて、ご利用者様には力いっぱい豆をぶつけて頂きました。それにしてもずいぶんのつばな鬼ですね。
鬼は〜外〜という掛け声ですが、地方によっては鬼は〜内い〜、福は内い〜と、どちらも内へ招いてしまいう地方もあるそうです。好きで鬼に生まれた訳でもないのに追い出すのはかわいそうだからなんだそうです。なんだかいいですね。

ご利用を検討されている皆さま

お気軽に下記電話番号（田中）までご相談ください。

ご本人さまやご家族さまの見学を随時受け付けております。



倶楽部千代田會館とケアネットのホームページ
<http://www.yayoi-home.com/takinou.php>

東京外口丸ノ内線方南支線
中野新橋駅から徒歩1分
木造京町屋風の建物です



集めています

ケアネットでは、引き続き地域貢献活動の一環として、「ペットボトルキャップ回収」を行っております。集まったキャップはワクチン等に交換され役立てることが出来ます。地域でご協力いただける方がいらっしやいましたらお気軽に倶楽部千代田會館までお持ちください。またご家族のかたは送迎のドライバーまたはケアマネにお渡しいただければお預かりします。

小規模多機能ホームとは、地域の高齢者の方がいつまでも顔なじみの地元で、住み慣れた家でお過ごしいただくための様々なサービスをご提供する、高齢者のための施設です。